



すくすくだよい 7月

令和5年7月31日

垂井町立宮代こども園

夏のジリジリとした強い日差しが照りつける中、今年度はコロナ禍で中止していたプール遊びが4年ぶりに再開しました。「冷たい！」「気持ちいい！」と声を上げながら水の感触を全身で味わう子どもたち。また、絵の具遊びやスライム作り等、様々なものに触れて遊んでいます。今後も、夏ならではの活動を取り入れ、元気に過ごしたいと思います。

絵の具遊び



何ができるのかな



ぬるぬるするね



こんな色になったよ

絵の具遊びをしました。手も足も絵の具だらけにして、大きい紙に思いきり色を塗ります。手形をたくさん押ししたり、足を筆のように使って長い線を描いたりしました。後日、子どもたちが色を塗ったものが保育室の壁面飾りに変身すると「あ、これ絵の具で塗ったやつや」「あれがぼくの手の形かも」と嬉しそうに見つめる姿がありました。

プール遊び

最初に体に水をかけるよ



足をいっぱいバタバタできるよ



気持ちいいね



水鉄砲で遠くまで飛ばすぞ



ぎゅってしぼると水が出てくるよ

プール遊びが始まりました。3～5歳児は大きいプールの中でたくさん水しぶきをあげてバタ足をしたり、水鉄砲を使つて的当てをしたりしています。1、2歳児は、スポンジに水を含ませて絞ったり、貝殻の形をしたおもちゃを集めたりして先生と一緒に遊んでいます。年齢や発達に応じて遊びの環境を整え、子どもたちが『水と仲良し』になれるようにしていきたいと思ひます。



地域の方からゆりの花をいただきました。子どもたちは、「大きい花だね」「初めて見る花や」と驚いていました。さっそく園内に飾らせていただきました。素敵なお花をありがとうございました。